

## 問題

次の説明文のうち、間違っているものをひとつ選びなさい。

選択肢

- (a) 最短経路問題とは、グラフのある点から別の点への最短経路を求める問題である。有向グラフまたは無向グラフどちらでも最短経路を求めることができるが、辺にはコスト、グラフは連結グラフである必要がある。
- (b) オイラーーグラフとは、一筆書きができるグラフである。出発した頂点からすべての辺を通り、元の頂点に戻ることができるグラフである。図1はオイラーーグラフである。
- (c) 連結かつコストが1の無向グラフを考える。このグラフの隣接行列は、隣接行列の和を繰り返し求めることで、ある頂点からある頂点へ可達かどうかの判定に活用できる。また、このグラフについてダイクストラ法を用いて、ある頂点からある頂点までのコストを求めてことで、道が存在することを示すことができる。
- (d) ハミルトングラフとは、出発した頂点からすべての頂点を通って元の頂点に戻ることができるグラフである。このグラフを用いた応用は、すべての配達先を頂点と見立てたグラフとして考える配送問題である。ハミルトングラフをすべての配達先を通って出発地点に戻ることができるかどうかの判定に活用できる。

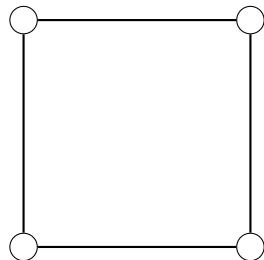


図1 問題のグラフ1